

# サイエンスカフェ

第  
13回

～一歩先の未来をみんなで考える～

## 新しいテクノロジーとの付き合い方

進行：八木絵香(大阪大学 CO デザインセンター 准教授)、  
水町衣里(大阪大学 CO デザインセンター 特任助教)

2017年9月5日(火)  
10:00～11:30(受付開始 9:45)

申し込み開始日  
2017年8月22日(火曜日)10時開始

保育希望申し込み締め切り(下記参照)  
2017年8月31日(木曜日)までに

ちょっと先の未来を想像してみましょう。

顔の特徴から個人を特定する技術、顔認証技術が進んでいます。いまでも、すでに個人識別率は99.99%!

そっくりな双子さんたちでも、機械にはどちらがどちらか分かるそうです。

そんな顔認証技術が、いろんなところに設置されている防犯カメラに組み込まれたら??

とっても便利になるかもしれないし、その逆もあるかもしれません。

この技術、どう使ったら住みやすい社会になるのでしょうか?一緒に考えてみませんか?

第  
14回

## 新しいテクノロジーのルールをつくる

～安全と安心はどう確保されているのか～

講師：岸本充生(大阪大学データビリティフロンティア機構 教授)

2017年10月3日(火)  
10:00～11:30(受付開始 9:45)

申し込み開始日  
2017年9月20日(水曜日)10時開始

保育希望申し込み締め切り(下記参照)  
2017年9月29日(金曜日)までに

さまざまな新しい技術がでてきます。

携帯電話が普及し始めたときは、公共の場での利用ルールがなく、最初は混乱もみられました。

しかし、そのうち約束事ができてきました。さかのぼること150年前、蒸気自動車が出現した際、

イギリスでは自動車の前を赤い旗を持った人が先導することが義務付けられていました。

このように、新しい技術がでてきた時には、その時代での社会のルールとうまく合わない点が出てくるので、

私たちは新しいルールを作らなければなりません。

顔認証技術をはじめとして、いろいろな新しい技術を例に、いまあるルールがどうやってつくられたか、

これからどうやってルールをつくったらいいのか、考えてみましょう。

場所 千里公民館 第3講座室

定員 20人程度  
(事前申し込み制・先着順)

参加費 無料

対象 どなたでも

保育について 保育を希望される場合は、別途申し込みが必要です。  
(締め切りは各イベント記事参照)  
(保育の対象は、1歳から就学前のお子さまで、1人200円です。)

主催 豊中市立千里公民館

共催 公共圏における科学技術・教育研究拠点(STIPS)  
(大阪大学 CO デザインセンター内)

### 申込方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- 1 豊中市立千里公民館に電話する。  
06-6833-8090
- 2 豊中市立千里公民館の窓口で直接申し込む。  
豊中市新千里東町1-2-2
- 3 大阪大学のスタッフ宛にメールを送る。  
stips-info@cscd.osaka-u.ac.jp

### お問い合わせ先

豊中市立千里公民館(千里文化センター「コラボ」内)  
豊中市新千里東町1-2-2 TEL: 06-6833-8090